

平成21年度 教育評価／保護者の声から

平成22年3月10日（水）

前ページの集計結果を参考にご覧下さい。自由記入欄の内容は、ほぼオープンにしております。貴重なご意見をいただき、感謝申し上げます。ご意見は、今後の学校改善に生かしてまいります。

学校からの回答等をお知らせする事項【〇〇〇】

1 子どもの姿

(1) 登校

- 2人の子どもが毎朝元気に登校していく姿を見ることが、親の至福であり、また、毎朝校門で子どもたちを迎えてくださっている校長先生、毎日の学習指導や本来ならば家庭ですべき躰の面での指導まで力を注いでくださっている先生方には、大変感謝しております。
- 朝、校門側の信号で、校長先生が誘導して下さっている姿に頭が下がります。ありがとうございます。
- 登校班は無くしても良いのではないのでしょうか。トラブル等も多いし、雪の時など10分以上も待たされたりしています。1年と6年だけで、あとは個人でよいのではないのでしょうか。

【登校指導】

学校では、安全面を考えて以前から登校班での登校を義務づけています。そのお陰で、低学年の児童は安心して登校している状況です。登校班のチェックは、地区担当が責任を持って行っていますし、問題があった登校班は、昼休みに個別に呼んで指導を続けているところです。

(2) 学習態度

- 授業参観での感想ですが、授業態度が悪い。このまま中学校へ進むのかと思うと心配です。
- ご指導とても有り難く思っています。もっと家庭でしっかりやるべきだなと思います。
- 先生方は、子どもたち一人一人のことを考え本当によくくださっていると思います。最上級で授業中のおしゃべりが多く（先生に口答えする）授業に集中できないと子どもが言っているのもっと厳しくしてほしいと思いました。バザーの時、6年生の一部に服装の乱れがとても目立って、それが、そのまま態度に表れているんだなと思いました。また、いいかげんな親が多すぎて、子どもがおかしくなっているのも事実だと思います。親にももっと厳しい態度でいいと思います。
- 学校に行ったら楽しいようですが、勉強はいやだと言います。勉強はできていますが、勉強は嫌いらしいです。休みの日を心待ちにしている感じです。

【子ども達への指導】

全職員子ども達のために精一杯頑張っています。個別指導が必要な場合は保護者への連絡を取り、学校としても対応していますが、なかなか指導がいき届かない児童がいるのは残念であります。学校では落ちついた環境で勉強させることが大切だと思っています。授業参観等たくさん来て頂いて現状を見て頂き、保護者の方と十分連絡をとりながら指導を続けていきます。

(3) あいさつ・言葉遣い

- 挨拶ができていないとつくづく感じます。できる子もいるけど、率先してする子どもの数の少なさにさびしくなります。他校の児童の方が元気よく挨拶できている気がします。
- 挨拶は昔より悪くなっている。
- 実家の近くの小学校では、下校中の子どもたちが知らない私にまで、必ず自分から挨拶をしてくれます。でも、鹿島小の子どもたちは登下校時に「おはよう」や「おかえりなさい」と声をかけてもジッと見て通り過ぎていきます。挨拶運動の効果はあるのでしょうか。挨拶は社会人になってもずっと必要なものだと思います。もう少し、ご指導いただければと願います。
- 挨拶に関して、元気のない子ども達が多く、こちらから声をかけてもなかなか挨拶ができないようです。頭で考えず、自然と挨拶ができるよう習慣づけが大切なような気がします。人と

人との関わり方が下手なのでしょうか。

- 挨拶は家庭から・・・まずは、家族同士で気持ちよく挨拶をしたいものです。鹿島小の子に挨拶しても返ってこないことも度々、少々寂しいです。
- 子どもたちの一部は挨拶ができていますが、ほとんどの子どもたちが朝や帰り、遊びに行く途中の道ばたなどでの自発的な挨拶ができていないように感じます。
- 児童も敬語を使っていない子が多いが、児童に「～せろ。」とか乱暴な言葉を使われる先生がおられて、これが教育者なのだろうかと考えさせられた。厳しくしてくださるのはありがたいが、「～しなさい。」と威厳のある態度で言えば、事は済むのではないかと思った。
- 学校での様子を楽しそうに子どもたちは話してくれます。挨拶がもう少しできるといいなと思います。
- 宿題や次の日の準備などを自らきちんとしていくことが習慣となったのは、学校の指導のおかげだとありがたく思います。挨拶だけがもう少し元気よくできればと、家庭でも指導をしています。

【あいさつ指導】

あいさつについては、今年度の重点目標として頑張ってきました。2学期以降、上学年の児童や職員があいさつ運動を行っています。しかし、学校外では、まだまだ不十分だという声を聞きますので、保護者の方も是非ご指導をお願いできればと思っています。

【言葉遣い】

乱暴な言葉遣いを学校でもよく耳にします。根本は「相手を思いやるやさしい心」にあると思います。心の問題として考えさせながら、指導してまいります。教師も同じです。

一方、乱暴な言葉を使うことが、格好いいとか、流行のようなはき違えもあるようです。ご家庭と学校が共通認識をもって、その都度指導することが肝要だと思います。

(4) いじめ

- いじめについてもっと取り組んでほしい。子どもの訴えに対し、教師が忙しすぎて対応しなかったという事例を聞いた。
- 最近の子どもたちは仲良くしているのでしょうか。仲間はずれはないですか。先生たちの前だけで友達のふりをする児童もいるのではないのでしょうか。

【いじめ対策】

「今日はちょっといつもと違うなあ」と気づいた時は声をかけたり、そういう状況が発生していないか情報交換をしたりするなど、組織的に展開しています。また、心のアンケートを子ども達に実施して、訴えについては、すぐに話をきいて対応しています。その際は、内容について被害者・加害者の保護者へお知らせし連携もとっております。しかし、教師側が気づかない事例もあると思いますので、保護者の方で話を聞かれたり、また、お子様のことで気にかかること等があったりしましたら、ご連絡をよろしくお願いします。

2 教師の姿

(1) 授業の工夫・TTによる指導

- TTよりも少人数クラスで行き届く授業と生活面での指導のほうがより良くなると思います。
- 習熟度別授業を増やしてほしいと思います。(子どもも希望しています。)
- 算数の時などわからないところをTTの先生に尋ねたら、パパッと説明して、同じ子どもに指導していて、質問しにくい時があると子どもが言っていました。
- TT便り等で、高学年になれば、きめ細かな指導が行われている事がわかります。私たちが習っていた頃と子どもたちの習い方が違ったらいけないので、私は、算数は担任の先生に教え方を聞いています。先生方も一生懸命な分、子どもたちも意欲を持って授業に臨んでもらいたいです。

【TTによる指導】

TT担当は少人数指導を通してきめ細かな指導を行うように配置された職員です。その主旨を踏まえ、困り感のある児童に対して手厚い支援をしていきたいと考えております。学習形態については、児童のニーズに応えながら進めていきたいと思っております。

学習指導等についてのご意見やお気づきをご遠慮なく学校へお知らせください。

(2) 相談・連絡

- いじめられていると相手の名前を伝えても、なかなか相手に個別指導をしてもらえなかった。対応が遅かった。
- まだ低学年ですが、すでに学校であった出来事や友人との関わりの中での悩みを「先生に言ってもむだ」と口にします。「先生には見えていないし解決するとは思えない」ととても残念です。
- 2人姉弟ですが、同じ内容について先生が言われることが違い、どちらが本当か困ることがありました。

【相談・連絡】

学校では、人権学習や道徳の授業等で繰り返しの指導を続けていますが、ご指摘頂いた点を深く反省し、改善に努めていきたいと思っております。職員連絡会等で指導についての共通理解を図っているつもりですが、児童や保護者の方にご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。今後、そのようなことがないようにしていきたいと考えています。

(3) 生活面・服装の指導

- 廊下を走る子どもの多さに驚いた。中央の階段の足場がすくむような所で給食の食器を小さい子が1人で運んでいた。大丈夫だろうかと心配したことがある。
- 大勢子どもたちが集まる時、みんなきちんとした服装をしていると感じます。先生たちも先生らしい服装が多いと思います。きちんとした服をして授業に臨んでおられる先生方を見ると、仕事に真剣に取り組んでおられるのだと感じます。
- 生活態度・服装等をもっと厳しく指導してください。授業参観に行くとシャツはズボンから出ている、シューズは履かない、冬はほとんど私服、授業態度が悪い等があり、残念です。TTなどもよいですが、上記のような事ももう少しちゃんと指導したほうが良いのではないのでしょうか。
- 服装の決まりなどは、シーズン前に教えてください。(今年度買った後で、色などの指定があった様なので)
- 今年度、冬服になってから服装の指導があったようですが、昨年度まで着用可能だったものについても、色などの条件で着用できなくなったと聞いています。しかし、それ以来、寒い日であってもジャンパーや昨年度まで着用していた制服の下のトレーナーを「注意されるから」と着用しなくなりました。今年は特に、新型インフルエンザ等の流行もありましたので、まずは、健康を優先されるべきではと思いました。もし、服装等について新たに変更や取り決めがあった場合は、きちんとした形で保護者まで、お知らせいただきたいと思っております。
- 冬の服装についてですが、寒さが厳しい日は、登校時には長ズボンをはかせ、学校に着いたら脱ぐようにいっているのですが、担任の先生から、長ズボンをはくときは、連絡帳に理由を書きなさいと言われたそうです。他の保護者さんに聞いたら、学年、クラスによって違うみたいですが、登校時くらいは防寒を許可してほしいと思っております。ぜひ、全学年統一してください。

【服装について】

冬服についての連絡が遅くなりまして申し訳ありません。今年は、標準服を着ずにセーターを上から着て登校している児童が増えたということで指導を徹底したところです。鹿島小学校の服装は以前から標準服を基本として考えてきました。寒さに負けない体を作る面からもズボンやジャンパーはなるべく着用しないように指導しています。しかし、体調が悪いときや登校時に雪等で寒さが厳しい場合は、家庭の判断で決めてもらって結構です。体調面のことは、連絡帳等でお知らせいただければ幸いです。

(4) 先生について

- 親しみやすく誠実で熱心な先生が多くおられるように感じます。
- 仕事でなかなか学校に行く事ができません。担任の先生からのお便りで行事等をよくお知らせ頂いています。
- 子どもが自分から話してくれなかったり、親も仕事で時間に余裕がなく学校での様子が細かくわからないこともあり、定期のクラス便りが本当にありがたいです。先生も大変だと思いますがよろしくお願いします。
- 行事や学習の様子をデジカメでとってくれ説明されたプリントを見て、お忙しいのに先生方は、大変だと思います。でも、親としては、授業参観以外に日常の生活がわかるので安心しています。親子の会話はずみです。小さい頃（保育園）から一日のことは話すように習慣になっているので、プリントは週に2回は続けてほしいと思います。
- 担任先生は、お忙しい中、お返事をこまめに書いてくださるので、とてもありがたいです。子どもも「先生の話がよくわかる。」と信頼しています。先生方が元気で笑顔でいらっしやることのできる学校であれば、きっと子どもたちにとってもそうであるように思えます。
- 今年の3月で子どもも卒業です。私の時と違ってものすごく学校側が力を入れて教育している事が伝わってきます。大変うれしく思います。先生たちは大変でしょうが、親の私からしてみれば、鹿島小学校で良かったと思います。先生方には大変よくしていただきました。
- 先生方には、中学校になった時に困らないようにというお気持ちで子どもに接して下さっているので、とても有り難く、そして、安心してお任せしております。また、お会いした時には、子どもの様子を詳しく話して下さり、（子どもは学校の様子を尋ねてもうるさがつて教えてくれませんが。）感謝の気持ちでいっぱいです。卒業まで残りわずかとなりましたが、親子共々どうぞよろしくお願いします。
- 学校全体暗い。活気がない。熱血先生がいない。
- 休みの連絡等の電話を入れた際の対応が気に入らない。
- 学校に電話をした際、名乗る先生と名乗られない先生がいらっしやるので、名前まで言って頂けたら有り難いです。（複数回答）

【教職員の資質について】

全職員が教育に対する熱意をもち指導の向上に努めているつもりですが、ご不満、ご心配をおかけした点は全職員で真摯に受け止め、改善していきたいと思います。私たちが気づいていないことが、この他にもあることと思います。全職員で反省するとともに、今後、きめ細かな配慮をさらに心掛けてまいります。

3 学校の姿

(1) 宿題

- 宿題が多すぎると感じる事があります。遅くまでかかっている事がたまにあります。
- まだ、文字を習っている段階で文法もわからない1年生の夏休みに、宿題で読書感想文が原稿用紙2枚以内でるのは、けっこう大変でした。本人はうまくまとめられず、最後まで残ってずっと気がかりでした。先生方や保護者の方はどう思っておられるのでしょうか。

【宿題について】

宿題については、基本的に同学年の担任同士で話し合っています。クラスの実態によって多少差が出てくることはありますが、到達目標に応じた指導を行っています。

また、内容についてですが、学習内容の定着のために全員に必ず提出させるようにするものと、発展的な内容や作業的な内容で個人に提出をまかせるものがあります。担任から子ども達への説明が十分ではなかったように思いますので、今後このようなことがないように努めます。また、疑問に思われた際は、担任までお知らせいただければ幸いです。

(1) 心の教育・命の教育

- いつもお世話になっています。おかげさまで子どもは楽しく通学しています。ただ、学校生活において、先生のいないところでいじめや精神的な嫌がらせ（言葉や態度など）も軽くあつているようです。「殺すぞ。死ぬ。」など軽々しく口にする子どもたち。自分の子どもも含め、もっと命を大切に思う心を養ってほしいものです。
- 私の子どもは2人ともいじめにあっているようでした。もっと命の大切さや他人との関わり、思いやりなど身体の不自由な方やお年を召された方との体験で変わると思います。同じ子に2・3度されているようですが、気になります。それから、自分のクラスの子も他のクラスの子ももっと気をつけてください。いじめにあった時、同じクラスの子は呼ばれましたが、他のクラスの子は来ていません。先生の気持ちはわかりますが、そんな時は、「なんで俺たちだけ。」と思うでしょう。一人一人丁寧に接してやってください。私は自分の子より、その子どもたちの心が心配でした。やはり、男の人と女の人とは違うのでしょうか。大変でしょうが、宜しくお願いします。

【心・命の教育】

いじめによる自殺などのニュースが流れることは、本当に悲しいことです。全国の学校でも心の教育については、現在の最大の課題として取り扱われています。

ご指摘いただいた内容のことは、私たちも気をつけているところですが、なかなか目が行き届かないのも事実です。来年度は、毎月1日を「いじめ、命について考える日」を設定し、心の教育の強化を図ろうと考えています。また、本校では人権・同和教育や性教育について各学年で年間計画に従って指導を進めており、来年度も授業参観等で公開できればよいと考えています。

(2) 健康・安全面（登校、下校）

- いつもお世話になっています。1つ気になることは、フリー参観等学校がオープンすぎて誰でもいつでも入っていけるということは、不審者の侵入など少し怖い面もあるかと思いますが、心配しすぎでしょうか。
- 携帯メールで不審者情報など来て助かりますが、良かったら「どこで」の部分差し障りがなかったら記入してもらいたい。（例えばショッピングセンターではなく、〇〇〇と具体的に）

【安全対策・緊急メール配信について】

フリー参観ではご指摘の通り、安全面の問題があると思います。そのような時は、級外職員で校内パトロールをしていきたいと思えます。

不審者情報等の連絡は、教育事務所や教育委員会より学校へメールで連絡がありますが、くわしい内容は教えてもらえません。従って今連絡している内容が、情報のすべてです。

(4) 学級通信・学校便り・開かれた学校

- 毎回思いますが、プリントは一世帯一枚配布して頂くことはできないでしょうか。配布しにくいのはわかりますが、もったいないし、経費の節約にもなると思います。

【プリントの配布について】

学校でも配布物は必ず保護者の方に渡すように指導をしていますが、児童の中には忘れてたり、なくしたりしている場合があります。そこで、学校行事や緊急連絡等の配布物は、確実に保護者に連絡がいくよう全児童に配布しています。また、外部からの応募・パンフレット等でも重なる場合もございますが、主旨をご理解の上ご協力をお願いいたします。

4 家庭の姿

- 本来なら家庭でなされるべき事ができていないために、学校が学習指導の研究に十分力を費やせないような気がしています。授業参観時のおしゃべりなど、親がもう少し反省し、親と

しての責任を果たすことが学校をよりよくする第一歩なのではと思います。

- 仕事の都合上、PTA行事（授業参観）になかなか参加できていない。
- 先生にはいつもお世話になっています。下校してからの友達との遊びで1週間ずっと家で遊ばれたときは困りました。みんなで交代して別の家とかでも遊ぶようにしてほしいです。
- 私の場合、専業主婦なので家のことは概ね済ませてしまいますので、なかなか、手伝いをさせることが少なくなるので、一緒にしながら覚えさせようと思っていますが、不十分だと反省しています。

5 その他

行事関係

- 日曜参観日が年3回（運動会も含め）ありますが、午前中で子どもは帰り、月曜日親がいないで子どもだけで過ごすことが多いのが気になります。授業時間は足りるのでしょうか。また、代休の日、ショッピングセンターに子ども達がうろうろしているのを見かけたこともあります。バザーのための参観日になっているような気もします。今年度は新型インフルエンザが流行したのにもかわらず大勢が1つの体育館に集まって食べ物を扱っていることに疑問を感じました。ただ、先生には、子どもたちの指導を熱心にしていただけて感謝しています。何でもかんでも学校や先生におしつけるのはよくないと思います。自分の子どもの悪いところは親が指導すべきですよ。
- 運動会、バザーの日程がいつも連休中の中日になるのがちょっと困ります。
- カリキュラム上の都合があると思うのですが、1学期中の日曜参観日の復活を希望します。仕事をしているとなかなか平日は休みが取りにくく、授業参観に行けません。学年が変わってからの様子が知りたいです。保護者レクレーションは、なしで構いません。
- 夏休みの作品展の展示が雑なような気がします。
- 開かれた学校として、児童の良いことも悪いことも保護者に伝えなければいけないと思います。
- 仕事の都合上帰宅時間が遅いため、子どものことで相談したい時、連絡帳でのやりとりしかできません。ゆっくりとお話ができないので以前は個人懇談があったので、そういう時間があればと思います。（家庭訪問の時だけです）
- 去年も同じ事を書きましたが、やはり個人懇談を再開してほしいです。学級懇談会の際には、なかなか個人的にはじっくり話すことができないので。子どもたちの学校での様子を先生の視点から聞かせて頂きたいと思います。

【個人面談・授業参観について】

個人面談についてはたくさんのご意見がありました。ご指摘のとおり、授業時数の確保のため今年度は実施しませんでした。来年度は実施する方向で検討したいと思っています。

今年度は体育大会や日曜参観日が、連休の中日になってしまい大変申し訳ありませんでした。中学校や幼稚園・保育園、県民体育大会等を考慮して決定しているつもりですが、来年度は3連休にならないようにしていきたいと考えています。

日曜参観日の件ですが、日曜日を授業日にすると月曜日が振替休日になることが多いです。そうすると、学童保育に通っているご家庭が困られることになるので、回数については慎重に検討する必要があります。

その他

- ある〇年生の子どもが言いました。「前はいっぱい先生たちとおしゃべりしているお母さん達がいたけど、今はあんまりおしゃべりしているお母さん達はいないから、昔の先生達がよかったの。」と言われ、「ちがうよ。今は、前みたいにミニバレー大会も無いし、先生や他のお母さん達と打ち解ける機会が無くなって、仲良しになる機会が減ったからよ。先生達は変わらんよ。」と答えました。子どもの目にも前との違いがわかるのですね。

- 親同士の交流の場、親と先生との交流の機会がもう少しあってもよいのではないかと思います。
- いつも子ども達のためにご尽力頂きありがとうございます。蛇口の数が、少ないということで、給食後の歯磨き指導の徹底ができずにいるというお話が以前ありました。今できる改善策に取り組んで頂けたらと思えました。また、新校舎はその辺りの配慮もお願いできたらいいなあと思えました。

【手洗い場について】

現在の校舎では、改修もできません。新校舎では、そういうことを配慮し、4学級に5つの手洗い場（蛇口は1箇所につき6個）を設置することになっています。したがってずいぶん便利になると思います。

- 5年生の宿泊訓練について、あまりにも保護者の手が入りすぎて、子ども達自身の活動が少ないと思います。場所や活動内容など子ども達の自主性や協力・協調性を育み、達成感を味わえるようなものに検討し直してもらえればと思っています。

【宿泊訓練について】

宿泊訓練では、子どもたちにどんな力をつけさせたいのかが重要です。学校では、児童の実態を考えて活動内容を決めています。来年度は、子どもの自主性を育てるために内容を十分検討して実施したいと考えています。

- 冬場の日本茶（緑茶）持参の件ですが、我が子たちもさることながら、周囲の子ども達も口にしていないようです。ステンレス水筒では、お茶が化学反応を起こすのか、とてもまずくなります。学校で奨励されているお茶うがいはしていない様子です。これでは、持参する意味がありません。冬場でも麦茶などで良いのではないのでしょうか。

【日本茶について】

学校では、緑茶に含まれているカテキンが風邪の症状やインフルエンザウィルスの増殖を抑える効果があるということで、緑茶のうがいを推奨しています。緑茶持参はうがいをさせることが主な目的ですが、緑茶が苦手な子どもさんは、麦茶等の持参でもよいと思います。

- プール当番は、1軒に1回にしていただけにないでしょうか。兄弟が多いと大変です。

【プール当番】

プール当番は、「一家庭一回という意見と、今の当番のように一人の子どもに一回という考え方」がありPTA本部役員で話し合った結果、今のようになっています。

- 名前札や学用品を学校で販売してほしい。

【名前札】

校章が入った名前札や体育シャツは、一括して工場に注文する必要があり、鹿島小では以前からお店に委託しています。ご面倒ですが、委託しているお店でご購入ください。

- 毎日大変お世話になっています。成長につれて強い自己主張をするようになってくる子ども達に親でも対処の仕方に迷う時が多いです。これからも助けて頂けると幸いです。
- 6年間お世話になりありがとうございます。先生方のご苦勞も多かった事と思います。ご指導ありがとうございます。